

試合会場レポート

[試合番号]特設1

[開催日]2023/10/28

[会場]日立市池の川さくらアリーナ

[観客数]1000

[開始時間]13:24

[終了時間]14:51

[試合時間]1:27

[1stレフェリー]屋貝 直也

[2ndレフェリー]岩淵 義弘

[スコアラー]武田 孝太

女子：決勝戦

明秀学園日立高等学校

監督：川村 真一

コーチ：海野 基義

2	23	第1セット 【0:29】	25	1
	28	第2セット 【0:29】	26	
	25	第3セット 【0:23】	18	

日本ウェルネス高等学校

監督：戸澤 勉

コーチ：幸田 優月

【 】内はセット時間

戦評

全国高校総体茨城県代表校の明秀学園日立高等学校と、昨年度の全日本選手権大会茨城県代表校の日本ウェルネス高等学校の対戦となった女子決勝戦は、フルセットの熱戦となった。

第1セット、序盤に抜け出したのはウェルネス。杉尾、皆川の強打、横田の速攻で8-3とリードする。対する明秀日立は島田がバックロー、フロントローから連続得点を奪い11-11と追いつく。終盤まで拮抗した展開になったが、22-22からウェルネスが横田の速攻や皆川のサービスエースで抜け出し、最後は杉尾の得点でウェルネスがセットを奪った。

第2セットは序盤からサイドアウトが続く。中盤にかけて、明秀日立は清水のブロックやウェルネスのコンビミスから、11-8とリードを広げる。ウェルネスは杉尾の連続得点や横田のブロックで終盤に逆転するが、明秀日立は島田の連続得点で再び同点に戻す。デュースとなり緊迫したラリーが続いたが、最後にウェルネスのミスが続き、明秀日立がセットを奪い返した。

最終セット、サーブミスでリズムがつかめないウェルネスに対し、明秀日立は小野、木村の得点で抜け出す。清水のブロックや島田のフェイントが決まり、明秀日立はさらに勢いに乗る。最後は小野のブロックが決まり、明秀日立が初優勝を飾った。